

## 評価報告を受けて

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい始めた昨年度(令和2(2020)年度)は、イレギュラーなスタートとなり、経験したことのない社会情勢の中で教育活動に不安を抱えた大変な一年であったと思います。しかしながら、生徒・教職員が一丸となり、PTA、同窓会、地域の方々等のご協力の下で、大過なく日々の活動を送ることができました。心より感謝申し上げます。

このような時世であったことも少しは影響があったかもしれませんが、今年度は昨年度に比べて、ポイントを落とし、厳しい結果となっております。それぞれの項目について分析をし、真摯に受け止め、改善に努めてまいります。

今年は東京2020オリンピック、そして、パラリンピックに出場する卒業生がいます。先輩方の活躍する姿を見て、彼女たちに続くべく、飛躍する玉名女子高等学校でありたいと思っております。

令和3年6月30日

学校法人 玉名白梅学園

理事長 森塚 利徳

追記 (令和3年9月10日)

東京2020オリンピックバドミントン競技女子ダブルス 廣田彩花選手、同パラリンピック車いすバスケットボール(女子) 平井美喜選手のお2人の活躍は、本校関係者のみならず、日本中の方々に感動を届けてもらいました。ありがとうございました。今後のご活躍をお祈りいたします。